総務省統計局 統計からみた我が国の高齢者-「敬老の日」にちなんで-(令和7年9月14日)

統計トピックス No.146

総務省統計局が「統計からみた我が国の高齢者-「敬老の日」にちなんで-」を公表しました。

「敬老の日」(9月15日)を迎えるに当たって、統計からみた我が国の高齢者の人口と就業の状況について取りまとめました。

https://www.stat.go.jp/data/topics/topi1460.html

《要約》

- 1. 高齢者の人口(人口推計、World Population Prospects)
- •65歳以上人口は3619万人と前年に比べ5万人の減少

総人口に占める割合は29.4%と過去最高

- 日本の65歳以上人口の割合は、世界で最高(38か国中)
- 2. 高齢者の就業(労働力調査、OECD.Stat)
- •65歳以上の就業者数は、21年連続で増加し930万人と過去最多
- ・ 就業者総数に占める 65 歳以上の就業者の割合は、13.7%と過去最高
- •65歳以上の年齢階級別就業率は、いずれも過去最高に
- 日本の65歳以上の就業率は、主要国の中でも高い水準
- 65 歳以上の役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は 76.9%
- 「医療、福祉」の65歳以上の就業者は10年前の約2.3倍に増加

《本文》

1. 高齢者の人口(人口推計、World Population Prospects)

https://www.stat.go.jp/data/topics/pdf/topi146_01.pdf

2. 高齢者の就業(労働力調査、OECD.Stat)

 $https://www.stat.go.jp/data/topics/pdf/topi146_02.pdf$